

コンプレッサが影響する場合

● デマンド発生の要因

- ・ 大型プレス等を使用する工場において、複数のコンプレッサの使用が重複した際に、最大デマンドが発生。
- ・ 特に、外気温が高い夏季にコンプレッサの負荷も大きくなり、加えて空調も使用しているため、最大デマンドが発生。

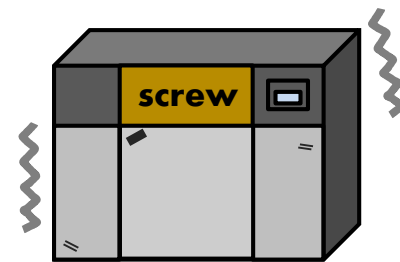
● 主な電気式設備

- ・ コンプレッサ

● 対策方法

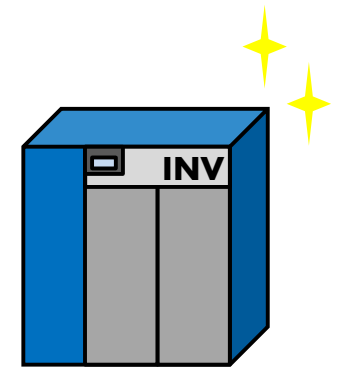
① コンプレッサの更新(インバータ制御方式への更新)

- ・ 一般的に、インバータ制御方式のコンプレッサに更新することで、ロード時やアンロード時の消費電力を低減でき、大きな省エネ効果を期待できます。
- ・ また、コンプレッサを複数台使用している場合は台数制御盤を導入し、最適な運用を行うことで省エネ効果を期待できます。



吸込み絞り弁方式
スクリーコンプレッサ

更新前の最大デマンド
241kW



インバータ方式
スクリーコンプレッサ

更新後の最大デマンド
204kW